公益社団法人 愛知県看護協会
https://www.aichi-kangokyokai.or.jp

愛知県看護協会だより

AICHI NURSING ASSOCIATION

vol.151
2023 1.31

01 新年のご挨拶
02 表彰受賞者の紹介
03 新会館建設シリーズ
05 読者プレゼント企画・会員特典
06 目からうろこラボ（labo）
07 教育センターからのお知らせ
理事会報告
09 重点事業 実施報告
11 訪問看護総合支援センター
12 会員の声インタビュー
13 ナースセンターNEWS!!
15 選挙公報

読者プレゼント企画
新春お年玉企画
ドドーンと総額10万円！

中馬のおひなさん in 足助（豊田市足助町）

新年のご挨拶

愛知県看護協会 会長 三浦 昌子

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのことと思います。旧年中は、本会事業に多大なるご支援、ご協力を賜りましたことを心から感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症においては、第６波から第８波まで感染拡大の波がある中で、医療界はまだまだ厳しい状況が続いておりますが、社会生活は制限も緩み少しずつ生活に活気が出始めてきています。

昨年は、コロナ禍において、看護の持続可能性を脅かす数々の困難に直面し、試行錯誤しながら課題を乗り越えてきました。その姿は力強く、看護職としての使命感が行動変容の源になったと思います。その行動が看護職の処遇改善への足がかりになりました。

本会の重点事業として、令和４年度は、社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、世代や分野を超えてつながり、県民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域共生社会を支える看護提供体制を推進すること。自然災害発生や感染症によるクラスター発生時等の有事におけるBCPの作成と受援体制の強化。看護職の働き方改革。在宅療養を支える訪問看護総合支援センターの構築。目まぐるしく変化する医療現場での業務改善につなげるデータの可視化等を進めてきました。令和５年度は、引き続き地域包括ケアを支える看護の提供体制の推進。地域の危機管理体制の構築。看護経営におけるデータ活用を行っていきます。また、昨年は看護補助者とのタスク・シフト/シェアでしたが今年は多職種との推進も図ります。新規事業として看護職のキャリア継続支援と認定看護管理者のプレゼンスの向上を目指します。さらに、職能団体の基盤強化として会員・施設の拡大、看護学生に対する協会への参加などに取り組みます。

昨年から新会館の建設のための準備を進め、12月に工事契約がされ、令和５年１月から解体工事に入ります。会員管理者の皆様には、12月には新会館を３Ｄの映像で見ていただきながら会費改定の説明会にご参加いただき、令和５年度は会員スタッフの皆様に説明会を開始していきます。是非新会館建設に向けてご理解、ご協力よろしくお願いいたします。次世代へつなぐ夢のある愛知県看護協会、新会館へと進めて参ります。

本年は、卯年であり、卯の跳ねる姿から「飛躍」「向上」を象徴し、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。コロナ禍以降、停滞し続けてきた世の中に、そろそろ希望が芽吹く春がやってくることを期待して、本会も飛躍の年でありたいと思います。継続して取り組む事業はさらに発展させ、新規事業は結果を出せるよう努力して参ります。

愛知県看護協会は看護職を支援する職能団体として、その役割を果たしていく所存です。本年もご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

表彰受賞者の紹介

皆さま、誠におめでとうございます。

令和4年秋の叙勲

瑞宝単光章　青山　良枝（元愛知県がんセンター愛知病院　看護部長）
瑞宝単光章　黒田　幸惠（元愛知医科大学病院　看護部副部長）
瑞宝単光章　森田　恵美子（元公立陶生病院　看護局看護管理部長）
瑞宝単光章　山田　佳代子（元愛知県がんセンター中央病院　看護部副部長）
瑞宝単光章　渡邉　三恵子（元あいち小児保健医療総合センター　看護部副部長）

要望書を提出しました

愛知県：令和4年9月6日、名古屋市：令和4年9月16日
大村愛知県知事、河村名古屋市長へ三浦会長から要望書を提出しました。

【要望事項】
❶愛知県看護研修会館の移転改築に対する支援
❷訪問看護提供体制を推進するための拠点“訪問看護総合支援センター”への支援
❸全ての看護職員の処遇改善の実現
❹保健所保健師の継続的かつ計画的な確保

協会のこの4カ月

Aichi Nursing Association
MONTHLY NEWS!
看護協会マンスリーニュース

9月	1日（木）～2日（金）	日本看護学会学術集会（北海道）
	6日（火）	愛知県要望書提出
	16日（金）	名古屋市要望書提出
	29日（木）～30日（金）	日本看護協会　都道府県政策責任者会議・理事会
10月	6日（木）	日本看護協会地区別情報交換会（富山県：オンライン）
	11日（火）	第４回常務理事会
	13日（木）～14日（金）	日本看護協会地区別法人会（富山県）
	14日（金）	サードレベル　閉講式
	24日（月）	第５回理事会
	28日（金）	地域災害応援ナース実働訓練
	31日（月）	中間監査
11月	1日（火）	特定行為研修・セカンドレベル　開講式
	24日（木）～25日（金）	日本看護協会　理事会・法人会員会
12月	2日（金）	愛知県医師会との懇談会
	8日（木）	第5回常務理事会
	14日（水）	愛知県看護学会（ハイブリッド開催）
	16日（金）	公益法人立入検査（県医務課）
	19日（月）	第６回理事会
	23日（金）	セカンドレベル　閉講式（オンライン）

No.4

新会館建設シリーズ

令和7年2月竣工予定

新会館説明会を開催します！

時期:令和5年2月～3月予定
※建設費用および会費の改定について説明させていただきます。
詳細は下記URLまたはQRコードよりご確認ください。
https://www.aichi-kangokyokai.or.jp/publics/index/595/

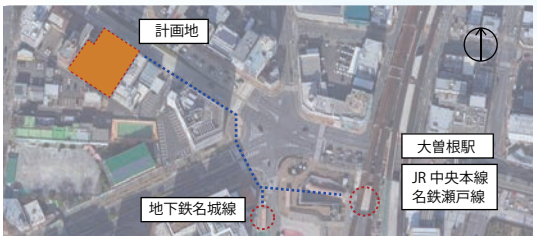
新会館建物外観の構造計画

▶外観に続き内観のイメージが出来上がってきました。
新会館は、会員の皆さまにわくわくしながら、ますます利用しやすくなるような設備や環境を整えています。
皆さまにご協力をいただきながら、令和7年2月竣工を迎えたいと思います。

曲面を用いた柔らかな外観
外観パース

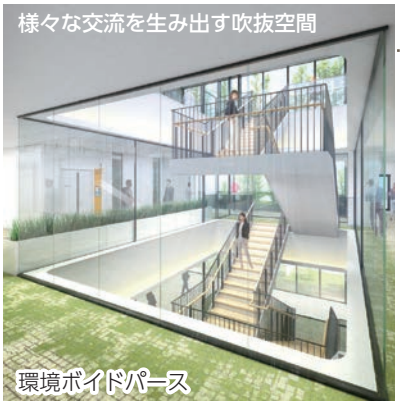
1. 建築概要

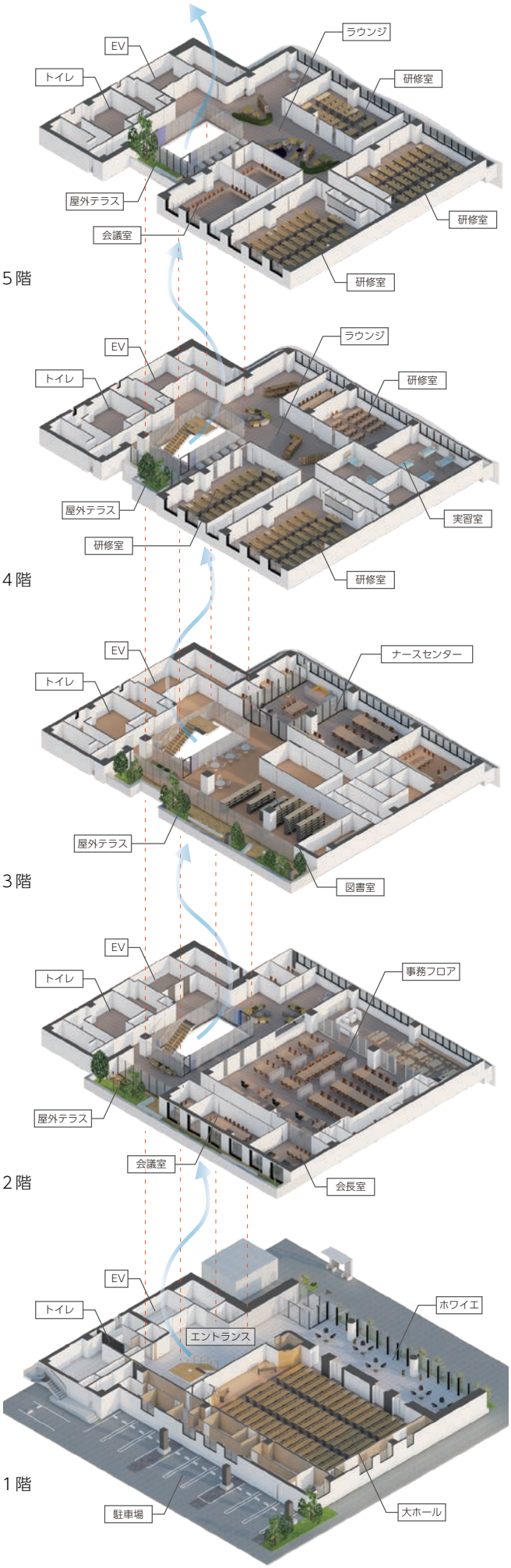
▶所在地：名古屋市北区大曽根三丁目1706-2、1707、1708、1709
敷地面積：1,374.03㎡
建築面積：1,019.16㎡
延床面積：4,846.29㎡
緑化面積：　140.00㎡
構造：鉄骨造　一部鉄筋コンクリート造
規模：地下1階地上5階+塔屋
設備：EHP　外調機+排気ファン、発電機（最大50時間）



2. 施設全体を有機的につなぐ環境ボイド

▶トップライトを備えた吹抜け空間を貫入することで、光・風・緑を取込み豊かな内部環境を創出します。また環境ボイドを設けることで多様なコミュニケーションを誘発し、交流を生み出す場を計画します。吹抜け空間による自然換気や自然採光を積極的に行いランニングコストの削減も行います。


様々な交流を生み出す吹抜空間
環境ボイドパース



アクソメパース

研修室

ラウンジ

ラウンジ

実習室

図書室

屋外テラス

事務フロア受付

屋外テラス

ホワイエ

大ホール

読者プレゼント企画

新春お年玉企画 ドドーンと総額10万円!

特別賞　5名様 5,000円分
良いことあるで賞 25名様 2,500円分
読んでくれてありがとう賞 50名様 500円分
のQUOカードプレゼント!

問Ⅰ 年初の挨拶は誰？

答 ❶三浦会長　❷五浦会長　❸七浦会長

問Ⅱ 新企画「目からうろこラボ」で取り入れた内容は？

答 ❶音楽療法　❷化粧療法　❸温泉療法

問Ⅲ 看護職が看護補助者とシフト・シェアするのは？

答 ❶ルーム　❷フロア　❸タスク

応募方法 スマートフォン・パソコンにて　愛知県看護協会 検索

右記のURL又はQRコードから回答してください。https://www.aichi-kangokyokai.or.jp/publics/index/566/

※回答期限は、2023年2月20日（必着）です。　※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

QUOカードは、東洋羽毛東海販売（株）名古屋営業所様・（株）ジーピーセンター 様、他より提供いただきました。

前回150号で公募しました「会員入会促進のアイデア募集」から採用させていただきました。
採用された方にはクオカードを発送させていただきます。ありがとうございました。

待望の 会員特典 始動！

かねてより計画してまいりました「会員特典」が、いよいよ始まりました。
愛知県看護協会会員の皆さまだけに活用していただける、うれしい特典やサービスをご紹介します。

その1 VISAゴールドカードの特別年会費がずっと続く!【三井住友トラスト・カード】
新規入会者は最大23,000円相当のキャッシュバック&利用ポイントプレゼント!

その2 三菱UFJカードがもっとおトクに!【三菱UFJニコス】
新規入会特典、ポイント還元など初めて利用される方も、よく利用される方も、安心・便利なサービスが充実。

その3 レンタカーを特別割引料金で!【トヨタレンタリース愛知】
例えば、ヴィッツ8,800円/24hを4,950円!（車種と価格は時期により変わります。）県内営業所乗り捨て無料!（令和5年3月末まで）

その4 結婚相手紹介サービスの入会初期費用が割引きに!【結婚相談所ツヴァイ】
他、法人会員向けサービスがあります!

その5 「キャッツ」名古屋公演チケット【劇団四季】
会員登録不要、コンビニまたは銀行振込み可!チケット送料無料!
詳細は当協会ホームページ、「キャリナース」お知らせ欄に掲載しています。ご確認の上、ぜひ活用してください。

会員の皆さまにとって、毎日をもっと豊かに楽しんでいただけるよう、これからもさまざまな特典やサービスをご用意していきたいと思っています。

“あったらいいな”の声、お寄せください

こんな特典、あんな特典、あったらいいな…と思う特典がありましたら、ぜひ、お聞かせください。
会員の皆さまの、ワークとライフの充実を目指します!

目から うろこラボ (labo)

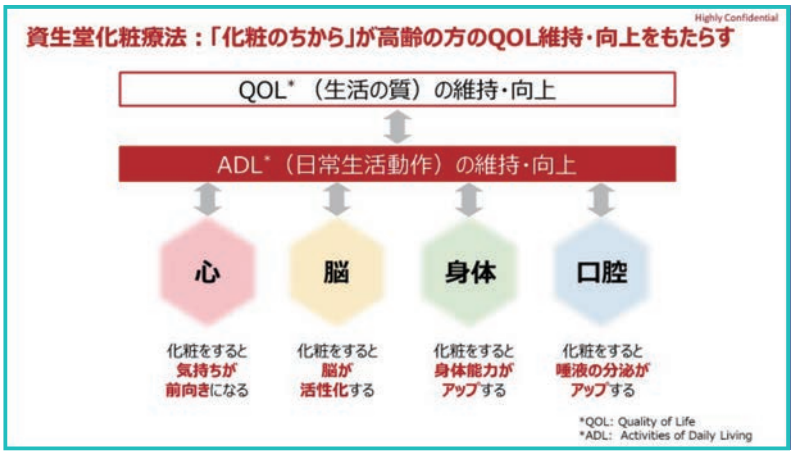
看護における化粧のちから

看護で大切なことの1つは患者さんの生命力を高めることではないでしょうか。近年、お化粧や身だしなみを整えることで対象者のQOLの維持・向上を目指す“化粧療法”の取り組みが注目されています。高齢者や認知症の患者様、療養中の患者様へどのような良い効果があるのでしょうか。「あいち認知症サポーター企業」の資生堂様が進めている資生堂化粧療法についてご紹介します。

心・脳・身体・口腔へ働きかける「資生堂化粧療法」とは？

資生堂化粧療法とは、スキンケアやメイクなど化粧行為を通じて心身機能やQOLの維持向上など健康寿命の延伸をめざす療法です。自立支援のもと、残存機能を活かした手法を用い、「自分でする化粧」をサポートします。また、地域の元気な高齢者に対しては、社会性や心のフレイル予防など、介護予防としても活用ができます。

“化粧のちから”がもたらす作用は、研究を通じて科学的にも様々なエビデンス※が得られています。化粧行為を通じて気持ちまで前向きになる「心」への作用、「脳」の活性化に加え、化粧筋（化粧するときに使う筋肉）を使うことによる「身体」機能の向上、唾液分泌の増加など「口腔」への影響も確認されています。



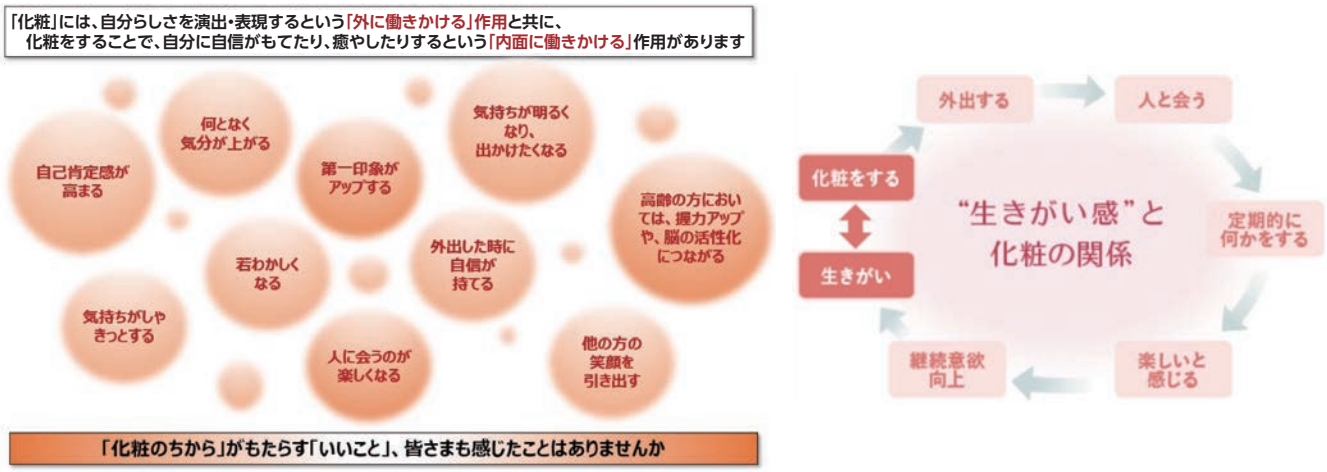
資生堂化粧療法の効果
資生堂(株) 池山和幸(医学博士／介護福祉士)
｜資生堂 - YouTube

※詳細は、ホームページをご参照ください。
https://corp.shiseido.com/seminar/jp/labo/index.html

化粧には、だた「美しく」「着飾る」ということだけでなく、自分らしさを演出・表現するという「外に働きかける」作用と共に、化粧をすることで自分に自信がもてたり、癒やしたりするという「内面に働きかける」作用があります。

例えば、化粧をするだけで、気持ちがシャキッとしたり、気分が上がったり、自己肯定感が高まったりすることがあります。

コロナ禍が続く、今だからこそ、こういう気持ちの変化は、とても大切なのではないでしょうか。



あらゆる人々が心身ともに自分らしく豊かに生きられるよう、医療・介護分野だけでなく、企業の方々も様々な取り組みをされています。資生堂様では、高齢者施設・自治体・医療機関等に向けて化粧療法のセミナーも開催されているそうです。

詳細はホームページにも掲載されていますので、関心のある方はご覧ください。

教育センターからのお知らせ

第38回愛知県看護学会を開催しました

今年度「第38回愛知県看護学会」は、「多様性のある次世代の働き方～看護のキャリアプランの実現にむけて～」をテーマにオンライン開催いたしました。口演発表29題、特別講演、2つのシンポジウム、交流セッション、学会発表支援講座、研究倫理委員会による研究倫理相談会に、231名の方々にご参加いただきありがとうございました。

口演発表では、看護ケア質向上のための実践、看護教育体制の整備、特定行為研修への取組みなど多方面から発表いただきました。特別公演では、名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授の金井篤子先生より「多様性をいかす組織づくりとは～キャリア発達を促進するサポート～」をテーマにご講演いただきました。

また、新型コロナウイルス感染症の広がりにより、昨年に引き続きオンライン開催となりましたが、「スライドが見やすかった」、「移動せずに参加できてよかった」などご意見もいただくことができました。

次年度は、令和5年12月12日（火）に、ウインクあいちで開催予定です。

進化し続ける看護の現場において、私たちの目指す看護、求められる看護などを共有し、看護実践の質向上につながる学会となるよう努めていきたいと考えております。

皆様と充実した時間を過ごせるような企画を考えていきます。

多くの方に、学会での発表をしていただけますようお待ちしております。

理事会報告

●令和4年度　第5回　理事会

令和4年10月24日（月）

協議事項

1. 会費の値上げについて
2. 令和5年度重点事業（案）について

協議事項1は再審議となり、2は、承認された。

報告事項

1. 令和４年度重点事業中間報告
2. 令和４年度四半期報告（7月～9月）
3. 高齢者施設等を対象とした新型コロナウイルス感染症相談窓口事業について
4. 全国職能委員長会（9月8日開催）報告

●令和4年度　第6回　理事会

令和4年12月19日（月）

協議事項

1. 令和5年度重点事業（案）について
2. 教育課程規程の一部改正について
3. 新会館の建設契約の締結について
4. 会費の改定について
5. その他

協議事項1～5は、承認された。

報告事項

1. 看護職員処遇改善評価料についてのアンケート結果
2. その他

医療メディエーター研修～基礎編～を開催しました。

患者サポート体制充実加算に対応した研修であり、多数のご応募をいただいたため1回の予定を急遽追加して2回開催しました。この研修は、医療現場での様々なトラブルに際して医療側と患者側の対話による解決の橋渡しとなる医療メディエーターとしての役割に必要な基本的知識と技能・態度を習得するものです。医療現場では、ちょっとした言葉のかけ違いから大きなトラブルに発展する現象がたびたび起きています。受講者は、コンフリクトマネジメントの概論を学び、ロールプレイを繰り返し体験しながらメディエーターとしての基礎知識、スキルを学びました。印象深かったのは患者・家族に対し、声掛けタイミングが分からず戸惑っていた1回目のロールプレイから回数を重ねるにつれて、患者さんへ関心をよせ、より配慮ができるようになり、受講者の皆さんの表情も変わっていきました。まだコロナ禍ではありますが、対面でないと感じることができない貴重な研修となりました。

受講者のアンケート結果では、「メディエーターの役割遂行が難しかった」「もっと実践を重ねないといけないと実感した」「2日間の研修だったが、あっという間に終わったと感じるほど内容が充実していた」などのご意見がきかれました。部署の管理者がメディエーターのスキルを持ち実践することで病院全体の大きい問題になるまえに未然に防ぐことができ、患者さんやご家族にとっても救われることにつながると感じました。

看護師特定行為研修指導者講習会を終えて

令和4年11月5日（土）、チーム医療の推進を図る施設の指導的立場の医療者の方が、地域での特定行為の研修指導体制を確立するために特定行為研修制度の趣旨を理解し、技能教育等の指導方法を身につけ、他施設の指導者の方との情報交換を目的に看護師特定行為研修指導者講習会を開催しました。

令和3年10月現在、県内の看護師特定行為研修修了者は約180人ですが、対象の状況を見極めタイムリーな対応をするためにも、修了者の増加は期待されており、この講習会は必要なものだと考えます。

当日の講習会参加者は、看護管理者や特定行為研修修了者等の看護職のみではなく、医師、薬剤師含め28名の方々でした。

講習会を講義と演習で構成し、また、実際に活躍しておられる特定行為研修修了者の方々にも「現状と課題」というテーマで講演をいただきました。

講義では、「看護師の特定行為研修の概要について」「手順書の作成とその活用」、講義と演習では、「特定行為研修を修了した看護師の役割」「実習評価、フィードバックの技法」「特定行為演習をうまく進める課題と対応策」を行いました。

「特定行為研修を修了した看護師の役割」では、KJ法を通してグループメンバーの考えを聞き、視野を広げていただいたように感じます。

「実習評価、フィードバックの技法」では、全日本病院協会が作成した医療者が採血をする2種類の動画の視聴後、評価表を用いて評価しましたが、同じ医療者であっても各々で評価が異なること、ロールプレイを用いたフィードバックの技法では、フィードバックの仕方によって相手の感情がポジティブになったりネガティブになったりすることを実体験いただきました。講師の「フィードバックは学習者へのプレゼント」という言葉から相手が前向きになれる言葉のかけ方が、指導者には求められると私自身も感じることができました。

最後の演習「特定行為演習をうまく進める課題と対応策」になると、メンバー間の連携はより高まり、話し合いに「熱」が感じられ、「よりよい指導」をしたいという気持ちが伝わってきました。

講習会終了後のアンケートの結果から満足いただけた1日だったのではないかと思います。

また、この講習会の講義、講演、演習等に熱心にご協力いただいた先生方に深く感謝いたします。

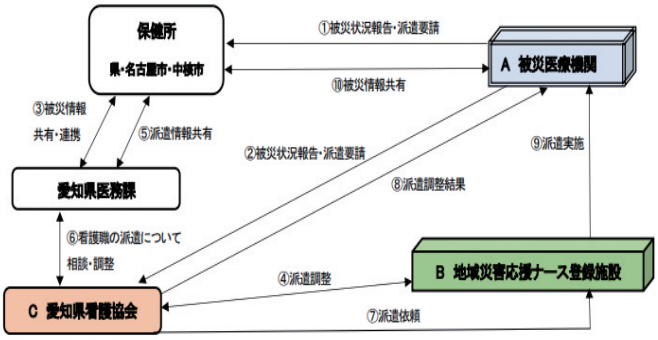
重点 地域災害応援ナース派遣のための実働訓練を実施しました

地域災害応援ナースは、愛知県看護協会が全国に先駆けて構築した仕組みで、令和4年10月現在、登録者は、348名（81施設）です。地域災害応援ナースを養成するため、毎年、研修会を行い、実働訓練を実施しています。

今年度は、10月28日（金）に22施設、55名の参加をいただき実働訓練を実施しました。目的を「地域災害応援ナースの派遣の流れを理解する、医療施設の受援体制を整備する」とし、名古屋西地区支部の掖済会病院、東三河地区支部の渥美病院が被災施設となり、被害想定を「新型コロナウイルス感染症の流行により、看護職員が不足し通常業務の維持が困難となり派遣を要請」としました。訓練はZoomを使用したオンライン上で、被災施設と参加施設、愛知県医務課を繋ぎ、地域災害応援ナースの派遣要請に応じて看護協会の災害対策本部が調整する様子を中継する方法で実施しました（派遣調整図参照）。訓練終了後には、2つの被災施設より、派遣された地域災害応援ナースを受け入れるための受援体制を紹介していただきました。

訓練後の振り返りとアンケートより、Zoomを使用した訓練でイメージしやすかった、派遣調整の流れは概ね理解できた、しかし、地域災害応援ナースの増員、現実に即したマニュアルの見直し、早急な受援体制の整備が必要等の課題も明らかになりました。

どの様な状況の時も必要な人に看護サービスを提供するために、平時より繰り返し訓練を積み重ね、いざという時に機能する仕組みを、皆さまとともに構築していきたいと改めて感じた訓練となりました。



（地域災害応援ナース派遣調整図）

当日の訓練の様子は、看護協会ホームページで公開しています。

ぜひご覧いただき、地域災害応援ナースに登録してください。

重点 看護補助者との協働

研修 「看護補助者との協働～ガイドラインを活用し、看護補助者とタスク・シフト／シェアを進めよう～」

開催日 令和4年11月10日(木)　**受講者** 44名

「進めよう!看護補助者とのタスク・シフト/シェア」

医療現場でタスク・シフト/シェアを推進するためには、どのような業務を看護補助者に委譲するかを明確にする必要があります。令和4年11月10日、看護師職能I委員会の主催により、研修会と先進事例の実践報告会を開催しました。

研修では日本看護協会の井本寛子常務理事から、「看護チームにおける看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン」策定の経緯、看護の専門性を活かすためにガイドラインを活用し、看護管理者がどのように各病院で取り組むべきか、細やかな講義がありました。

実践報告会では、7月に公募し選出された3病院から、看護補助者へ業務委譲していくための取り組みについて発表があり、その創意工夫した事例から看護補助者との協働を推進するためのヒントが得られました。

研修会終了後に、愛知県看護協会坂之上常務理事より3病院に表彰状と記念品が贈られました。

実践報告～３施設の取り組み～

◆看護補助者へのタスク・シフト

一宮市立市民病院　松村和賀子さん

看護補助者がチームの一員として働くことができるよう看護補助者会を毎月開催し、委譲した業務の評価、業務改善や看護補助者が日頃困っていることの検討を行います。病床マップや患者フリーシートを指示書として活用することで、看護補助者が円滑に業務を行えるようにしています。また、コロナ禍での家族来院時の受付対応を委譲し、看護師と情報共有しながらトラブルなく面会対応ができています。

◆地域包括ケア病棟における介護サマリーの作成

笠寺病院　今井真理さん

看護補助者とのケアの分担を見直し、個別的な介助方法については情報共有シートでケア方法の統一を図っています。また、看護チームの一員として、退院支援における介護サマリーの作成や家族への清潔・排泄ケア指導を行っています。これらのことが看護補助者のやりがいにつながり、介護福祉士の資格やおむつフィッターの認定取得者が増加しています。

◆食事支援のタスクシェアに向けて

稲沢市民病院　加藤恵子さん

看護補助者が安全に食事支援できるよう継続的な教育支援を行いました。また、その教育支援内容をリンクナースが病棟へフィードバックし、看護師が看護補助者に食事支援を依頼するよう促進しました。食事支援に必要な実践能力や報告内容などをリスト化し作成したチェックリストをもとに、看護補助者に実技指導及び評価を実施し、4段階の食事支援レベルを明確にして名札に表示しています。

表彰を受けた施設の皆さん

＊発表の動画をホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

重点 看護補助者のタスクシフト・タスクシェアの推進

看護師職能Ⅰ 委員会による実態調査結果

2024年4月の医師への時間外労働の上限規制の適用に向け、医師の働き方改革の動きが加速しています。このように医師の働き方改革が進められる中、国民に必要な医療を高い質で安全に提供することを大前提に、「看護の専門性を発揮する機会」と捉え、看護補助者とのタスク・シフト/シェアを重点事業として取り組んでいます。

目　的　看護補助者の確保・定着と協働の実態、看護補助者への業務委譲についての現状と課題を明らかにする

調査対象　①会員施設の施設代表者 320名
②各施設でチームリーダーを担う看護職3名(施設代表者の選出による)　960名
③各施設の看護補助者3名(施設代表者の選出による)　960名
合計2,240名

調査期間　2022年7月～8月

調査方法　Web方式によるアンケート調査

倫理的配慮　回答について、個人の自由意思であり回答しなくても不利益はないことを調査用紙に記載した。また、回答内容は施設・個人が特定されない項目とした。

結　果

1. 回答数、回答率、回答者概要

回答数、回答率	回答者数	回答率
施設代表者	96	30.0%
リーダー看護師	268	27.9%
看護補助者	285	29.7%
合計	649	29.0%

回答者概要	件数			割合
施設	施設代表者	リーダー看護師	看護補助者	
病床20～200床未満	46	136	150	51.2%
病床200～400床未満	22	64	61	22.7%
病床400～600床未満	15	47	41	15.9%
病床600床以上	13	21	33	10.3%
合計	96	268	285	100%

回答率は、29.0%、200床未満の施設の回答割合が50%以上を占めていた。
リーダー看護師・看護補助者の50%が急性期病棟勤務であった。看護補助者の雇用人数が常勤・非常勤ともに40人以下の施設が回答の80%を超えていた。

2. 看護補助者の確保（施設代表者）

看護補助者の採用（回答：施設代表者）	病床200床未満	病床200～400床未満	病床400～600床未満	病床600床以上
十分確保できている	2	1	0	0
おおむね確保できている	22	8	5	6
あまり確保できていない	20	11	9	7
全く確保できていない	2	2	1	0

「十分確保できている」と回答したのはわずか3施設であり、病床数に関わらず看護補助者の採用に課題がある。

3. 看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドラインの理解（回答：施設代表者・リーダー看護師）

	施設代表者	リーダー看護師
よく理解している	22	9
おおむね理解している	68	131
あまり理解していない	6	95
全く理解していない	0	6
知らない	0	27
合計	96	268

施設代表者の9割以上がガイドラインを理解しているのに対し、リーダー看護師は5割にとどまった。また、看護補助者活用のための看護師研修について施設代表者の8割が「行なっている」の回答に対し、「受けている」と回答したリーダー看護師は3割であり、施設代表者とリーダー看護師の認識に差が見られた。

4. 看護補助業務の内容、委譲について

看護師から看護補助への指示方法

	施設代表者	リーダー看護師	看護補助者
文書で明確に決まっている	18	86	65
文書はあるが詳細は記されていない	36	52	22
文書はなく慣用的なルールに任せている	31	84	78
文書はなく個々の看護師の指導に任せている	11	46	114
無回答	0	0	6
合計	96	268	285

委譲業務内容の現状について（回答：施設代表者）

	件数
リネン類の整理など	95
シーツ交換やベッドメーキング	92
ベッド周囲の清掃・整頓	89
食事の配膳・下膳	88
病室の環境整備	87
物品の搬送	86
患者の移送	82
移乗（車いす・ベッド）	73
身体の清潔に関すること	70
材料の整備・補充	70
食事介助	64
排泄に関すること	62
日中の患者の見守り	58
伝票類の準備、整理	57
整容	56
体位変換	55
夜間の患者の見守り	51
書類の整備・補充	49
話し相手	46
就寝前の環境整備	35
入院案内（オリエンテーション等）	29
患者のレクリエーション	24
その他	1

看護補助者活用のための組織体制、基準・手順書等については多くの施設で整備されていた。しかし、看護師の指示方法については不十分であり、看護補助者は、個々の看護師による相違を回答していた。看護補助者への委譲業務は、リネン交換、配下膳、材料伝票管理、移送など周辺業務が充実して行われていた。

まとめ

- 本調査は、病床200床未満の回答者が5割を占めており、看護補助者は正規職員雇用で経験値が高く介護福祉士、ヘルパーなどの資格を保有していた。
- 看護補助者の勤務体制では、平日日勤帯のみならず、土曜、日曜、祝日や夜間勤務に対応しており、看護の周辺業務、直接ケアなどにも携わっていた。
- 看護補助者の採用に関しては病床数に関わらず半数の施設が課題と捉えており、定着についても３割の施設が課題と捉えていた。
- 看護の専門性を発揮するためには、働き手の確保について教育・サポート体制の充実、チームコミュニケーション、看護補助者が「患者」や「看護師」から頼りにされやりがいにつながる職場作りが重要であることが明らかになった。
- 国民に必要な医療を安全かつタイムリーに提供することを大前提に、看護師が看護の専門性を発揮できる体制を構築するためには、看護職員、看護補助者に対し「看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン」の理解を推進するとともに、看護師からの指示方法を明確にする等の体制の充実を図ることが重要である。

看護師職能Ⅰ委員会

訪問看護総合支援センター

看多機管理者交流会

11月23日（勤労感謝の日）に看多機管理者のネットワークづくりを目的として交流会を開催しました。看多機10事業所、開設予定の訪看3事業所の23名、職種は管理者、看護師、ケアマネ、リハ職などさまざまでした。森田貞子氏より、「私が看多機を開設した理由～すみれの家誕生～」を講演いただき、その後「看多機（自施設）の現状と今後の課題」について5グループが活発に討議し発表を行いました。看多機の周知、制度の改善など多くの課題が上がり、訪問看護総合支援センターでは、それらの課題やアンケート結果を基に支援事業に取り組んでいきます。

看多機シンポジウム

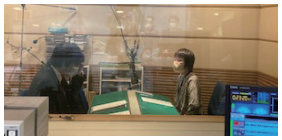
12月10日（土）に看多機の理解促進と周知・普及を目的としてシンポジウムを開催しました。参加者は、ケアマネージャー、訪問看護師、病院退院支援看護師、看護教員、行政職員など約150名、対面とZoomのハイブリッドで行いました。

日看協　田母神常務理事より「看多機とは　創設の背景、制度の概要、サービスの動向」の特別講演をいただき、その後「住み慣れた地域での暮らしを支えるために」をテーマに4名の演者によりシンポジウムが展開されました。様々な立場からの発言と参加者からの質疑応答など短時間ではありますが、看多機について多くの方に周知ができたのではないかと思います。

CBCラジオで訪問看護・看多機を紹介

今年7月より、CBCラジオトーク「看護の力」で愛知県看護協会の活動をラジオで配信しています。12月は訪問看護支援センターが担当し、訪問看護・看多機について4回にわたり発信しました。

右写真は録音風景です。初めてのメディア出演でプラチナ世代のナースが、ハラハラドキドキの一幕です。論説室特別解説委員の後藤氏のサポートでどうにか収録をすることができました。



訪問看護ステーション第三者評価・サーベイヤー研修

県内の訪問看護ステーションの登録数は、11月1日現在、1,021事業所です。事業所数が急増するなか、今後求められるのは提供される看護サービスの「質」です。この「質」を第三者の目で評価し、一定基準を満たした事業所は「認定」し、不足している部分はアドバイスを行い、訪問看護の質向上を支援する第三者評価制度が始動します。

第三者評価に先立ち、12月17日（土）第三者評価サーベイヤー養成研修が行われ、訪問看護に卓越した管理者16名が参加しました。

会員の声インタビュー

私のライフステージメッセージ

訪問看護新卒ナース

テンハート訪問看護ステーション　住川　美朝

1 訪看を新卒で選んだ理由

進路に迷っていた時に、祖父が脳梗塞で倒れ、長く入院していた時期がありました。言葉数少ない祖父が、ずっと涙ながらに家族の待つ家に帰りたいと言っていたことを聞き、今後同じ思いを持つ人たちの力になりたいと考え、在宅で看護師として働いてみたいという思いが強くなりました。新卒で訪問看護師をすることにはかなり不安を感じていましたが、テンハートのスタッフや大学の教員、実習担当の方に背中を押していただいた事が励みとなり、この道を選択しました。

2 仕事でやりがいを感じたことや嬉しかったこと

訪問看護は、利用者の方と接する時間が長く、生活背景まで知ることが出来ます。生活状況、生活背景をもとにQOL向上の方法を考えることにとてもやりがいを感じています。疾患の状態だけでなく、ADL、家族背景なども含めて考えることは難しいですが、先輩からアドバイスをいただきながら少しずつ自分でも考えられるようになっていきたいです。利用者さんに感謝してもらえる事が1番嬉しい事だと感じます。

3 苦労したこと、大変だったこと

疾患の知識、看護ケアの経験が少ない中で、一人で訪問するため、自分のアセスメントがあっているのか、ケアの方法は正しいのかなど不安が常にあります。訪問看護はルーティンがなく、同じケアでも利用者さんごとに方法が異なったり、臨機応変な対応を求められる事も多々あり、大変さを感じています。わからないことはすぐに先輩に相談し解決できるようにしています。

4 新卒で訪問看護を考えている人に伝えたいメッセージ

まだまだ慣れない事も多いですが、日々たくさんのやりがいを感じながら働かせていただけている事に、この上ない幸せを感じています。もし少しでも興味があれば、是非迷わず訪問看護師への道を選んでみてください。

育休明け子育てナース

偕行会リハビリテーション病院　小出　孝子

1 復帰三か月目での仕事状況

1年間毎日育児に精一杯で、久しぶりの仕事は“業務を覚えているかな、ちゃんと動けるだろうか、患者さんは私を覚えているかな?”と不安でした。復帰してみると、復帰のためのプログラムや先輩方のサポートもあり、三か月経った今では職場の一員として業務を行えています。元よりメンバー同士の協力体制があるので、わからない事があればその場で確認し、助けていただいています。その結果、透析患者さんとの関係も順調に築き、毎日笑顔で仕事できています。

2 仕事と家庭の両立において苦労した事、成功体験など

初めての育児と仕事の両立で、復帰前からどのようなスケジュールで動けばよいかとても悩みました。バタバタしながらも、なんとかコツをつかめたところに子どもの発熱で繰り返しお休みをいただくことになって申しわけない気持ちを抱えながらも看病に奮闘し苦労しました。しかし、仕事については職場の皆様のサポートもあり、安心して子どもと一緒にいることができました。家庭では夫と義理の両親に日々食べたものや好きな遊びを情報共有していたことで、私が休めない時も家族に子どもを頼むことができました。また、家だけではなく、職場の近くの小児科クリニックを調べておいたこともスムーズな受診に繋がってよかったです。

3 産前産後での看護観の変化

今までもこれからも、患者様を生活者として全人的に看るという意識は持っていますが、その中でも家族の繋がりや親子の関係という部分については、今まで以上に深く考えることができるようになったと感じています。また、育児という経験を通して、患者様だけでなく他のスタッフへの配慮や理解も深まりました。

護ります。
支えます。
歩みます。
あなたといつも一緒に。

2023 ナースセンターNEWS!!

愛知県ナースセンターは
厚生労働大臣許可の
無料職業紹介所です。
看護職の方の就職活動を
サポートします！！

求人・求職の登録は**こちら**から

都道府県看護協会による無料職業紹介事業

eナースセンター

https://www.nurse-center.net/nccs/

離職届けはお済みですか？

看護師等の届出サイト

とどけるん

https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/

プラチナナース登録制度について

知っていますか？今や現役看護職員の9人に1人は60歳以上です。

急速に進行する少子化は看護職員の就業構造にも影響を及ぼしつつあります。18歳人口が減少を続ける中、今後は若い人材を看護界に迎え入れることが以前より難しくなると見込まれます。
これからの看護マンパワーの質・量両面の確保にはプラチナナースの活躍が欠かせず、プラチナナース活躍の環境を整えることが、看護マンパワー確保を左右すると言っても過言ではありません。（日本看護協会「プラチナナース活躍促進サポートBOOK」より）

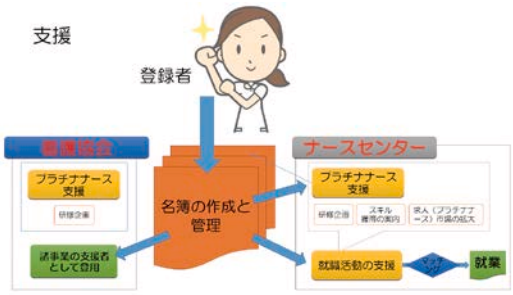
プラチナナースとは？

「定年退職前後の就業している看護職員」で、自分のこれまでの経験をふまえ、持っている能力を発揮し、いきいきと、輝き続けている看護職員の呼称です。

愛知県看護協会の取組は？

2021年6月より愛知県看護協会では、プラチナナース登録制度を開始しました。ナースセンターと協働して、プラチナナースが2022年12月末までに804人の方の登録をいただきました。

プラチナナース登録制度



※登録は、ナースセンターのホームページにある専用サイトより申し込む。

＜目的＞
①看護職としてのセカンドキャリアを活かし、プラチナナースとして活躍できる
②看護協会が実施する諸事業に協力、支援する体制ができる

＜実施方法＞
・対象：愛知県下の55歳以上の看護職員
・登録項目：基本情報（氏名・住所・電話・メールアドレス・職種・資格）経験した分野、セカンドステージでの希望する働き方、就業場所・業務内容

登録するとどうなる？

登録者の方には、
①研修会の案内、求人案内などの情報をお知らせします。
②就業をご希望の方には、就業支援を行います。
※2022年度の55歳以上のプラチナナースの就職者数は218人（2021年度）から297人に増加しました。

ナースセンターで実技研修を担当するプラチナナース

年代別就職者数の推移

	R2年	R3年
20歳代	271	237
30歳代	329	336
40歳代	353	364
50歳～54歳	207	189
55歳～59歳	106	148
60歳～64歳	82	100
65歳～69歳	26	28
70歳～	4	21
計	1,378	1,423

※愛知県ナースセンター経由の就職

今後の活動は？

プラチナナースのスキル・経験を活かした新たな活躍の場を目指し、新たな取り組みを計画中です。今年度中は、中小規模の施設の新人看護師の研修のサポート（中小規模病院への新人指導応援隊）をトライアルで開始予定です。

▶愛知県ナースセンター
〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26番15号 愛知県高辻センター1階
TEL.052-871-0600／FAX.052-883-3686
メール：aichi@nurse-center.net

▶名駅支所
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウイングあいち）17階
TEL.052-433-1173／FAX.052-433-1175
メール：meieki@nurse-center.net

新企画！ オンライン就職相談会の開催

求人票だけでは伝わらない求人施設の情報を求職者の方に知ってもらいたい!!

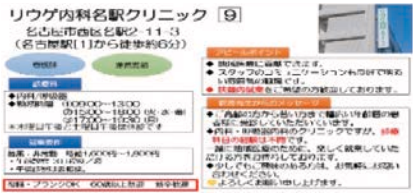
そんな思いから、12月9日にオンライン就職相談会（診療所）を開催しました。

ナースセンターに求人登録のある診療所に施設紹介の動画あるいは求職者へのアピールポイント・メッセージを募集した結果、動画19施設、アピールポイント・メッセージを43施設からいただきました。

オンライン就職相談会当日は、12月1日現在求人のある診療所380件について地区別（名古屋、尾張、海部津島・知多半島、三河）に一覧を提示し、施設紹介の動画と、アピールポイント・メッセージを紹介しました。

紹介動画

メッセージ



参加いただいた求職者の方からは、クリニックを知るきっかけになり、今回の企画で院長の思いが伝わった、クリニックの様子がわかった、求人情報を知ることができた、クリニックで働きたいと思ったという感想をいただきました。

今回は診療所を実施しましたが、参加者からはまたこのような企画があれば参加したいという意見をいただいており、今後も求人施設について詳しく知っていただき、希望にあった施設を見つけられるようナースセンターは情報提供していきたいと思っています。

★再就業、転職をお考えの方は無料職業紹介のナースセンターをご利用ください。

スキルアップ研修

厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業

1月から内容を一部変更して実施します

コロナ関連施設へ就業する看護師のために、スキルアップ研修を開催しています。
開催は毎週 月・金で、愛知県ナースセンターの３階研修室で行っています。
令和５年１月から、下記の内容に変更しました。

＜研修内容＞

Aコース（月曜日） 11:30～15:40
・採血・ガウンテクニック・点滴・経管栄養

Bコース（金曜日） 12:00～15:45
・採血・ガウンテクニック・喀痰吸引

下記の研修も開催しています。
★採血の実技研修 【NEW】豊橋支所でも研修を始めます！（準備中）
★復職支援講座「履歴書・職務経歴書の書き方について」
詳細・申込はホームページをご覧ください。

研修案内

スキルアップ研修

離職防止相談窓口

新型コロナウイルス感染症の対応に従事している看護職の方へ

仕事の悩み、退職を考えている、偏見。
まずは話してみませんか？
専用ダイヤル、または送信フォームにて受け付けております。

専用ダイヤル
080-7192-0432
月曜日～金曜日／10時～16時
（祝祭日及び年末年始は除く）

▶豊橋支所
〒440-0888 豊橋市駅前大通2丁目81番地 emCAMPUS EAST4階
TEL.0532-52-1173／FAX.0532-52-1166
メール：toyohashi@nurse-center.net

愛知県ナースセンター 検索
https://www.aichi-nurse.com/

選挙公報

○令和6年度　日本看護協会代議員及び予備代議員の立候補受付

令和５年度の愛知県看護協会通常総会において、令和６年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を行います。(定款細則13条)

定款細則17条により、立候補の受付を行います。立候補をされる正会員は、所定の手続きにしたがって届け出を行ってください。

立候補の受付 締切り：令和5年4月23日（必着）

ホームページに様式を掲載しております。

なお、代議員及び予備代議員の数は会員数によって割り振られ、各々40名を予定しております。

（選挙管理委員長　小林佐知子）

乗馬は Crane（クレイン）　愛知県看護協会の皆様へ

乗馬体験ご招待券

騎乗/20分 所要時間/90分 ご来場の際はこちらのチケットをお持ちください

有効期限 1月20日(金)～２月27日(月)まで

お申し込みはお電話またはこちらから

1つでも魅力に感じたら試乗会へGO！

- ☑外に出てストレス解消したい
- ☑動物とふれあいたい
- ☑体幹を鍛えるスポーツがしたい
- ☑平日の休みに出来る趣味を探している
- ☑非日常をあじわいたい

お電話でのご予約はこちらから　■ご予約受付時間／10:00～16:30

乗馬クラブクレイン東海

CRANE 三重県桑名市長島町福吉 長島スポーツランド内　■定休日/火曜日

0594-45-0850　●桑名駅から送迎有　●湾岸長島ICから約5分・長島ICから約10分

●対象年齢/小学校1年生～75歳までの方 要予約
＊未成年の方は保護者同伴
●レンタル装具・保険料として1,860円が別途必要
●ご本人様のみ利用可(ご家族の方1名追加可)
●服装/長ズボン・靴下・手袋(軍手可)
●雨天決行(屋根付き練習場完備)

■動物取扱業登録　(会社名)株式会社 乗馬クラブクレイン　(種別)展示　(登録証番号)桑展第18-26　(登録年月日)平成18年11月21日　(有効期間末日)令和8年11月20日　(動物取扱責任者)瀧山 佳奈

編・集・後・記

新企画「目からうろこラボ」いかがだったでしょうか。資生堂様へは「あいち認知症パートナー企業」に登録をいただいているご縁で取材をさせていただきました。がん治療の副作用による特有の外見上の変化や美容上の悩みへの「外見ケア」についてもご紹介がありました。第2弾としてお伝えしたいと思います。その他、今回の企画について、ご意見・ご感想をお聞かせくださるとうれしいです。

広報委員　中村 栄美子

表紙の写真について

表紙の写真は、秋の紅葉でも有名な香嵐渓のある豊田市足助町での「中馬のおひなさんin足助」のひな飾り。街道沿いの民家や商家の玄関先に古くから伝わるお雛様を飾り、道行く人に楽しんでもらおうと始まったものだそうです。優しい春を感じるのにぴったりな町並み散策。のんびりとお団子でも食べながら楽しみたいですね。

会員数 40,434人(令和4年11月30日現在)(保健師579人/助産師1,620人/看護師37,543人/准看護師692人)

発行：公益社団法人愛知県看護協会　名古屋市昭和区円上町26番18号　TEL:052-871-0711　FAX:052-871-0757　E-mail:aikan@aioros.ocn.ne.jp　発行責任者：三浦 昌子

発行日／令和5年1月31日